

## 【セミナー動画】

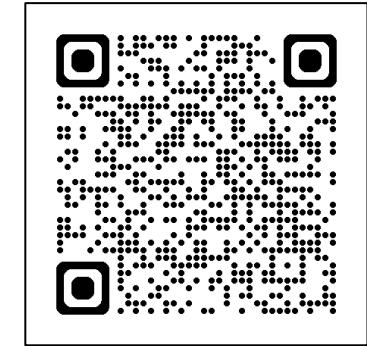
# ネイチャーポジティブ

-農林業と自然が紡ぐ、持続可能な地域づくりの可能性-

○公開先：<https://www.epo-tohoku.jp/information/detail--,id,15245.html>

※右記のQRコードからもアクセス可能です

○公開期間：2025年3月1日（土）～3月31日（月）



世界は気候変動、生物多様性の損失、汚染の3つの課題に直面しています。生物多様性の観点からは、私たちが生きる現代は「第6の大量絶滅時代」ともいわれ、今絶滅速度は速く、その主な原因は人間活動による影響と考えられています（令和6年版 環境白書より）。

そのため、生物多様性の損失を止め、回復軌道に乗せる「ネイチャーポジティブ」が注目されています。

本イベントでは、地域の取組と環境政策は、多くの共通点と相乗効果があることを考えたうえで、「ネイチャーポジティブ」の概念を地域の活動に取り入れるヒントを探ることを目的に、パネルディスカッションを行いました。また、東北地方で既に自然共生サイトに認定された団体、今後の認定へ向けて取り組んでいる団体の事例の動画を公開します。ぜひご覧ください。

## ■講演

「生物多様性？ネイチャーポジティブとは？」

～ネイチャーポジティブに関する国内外の動向～」

環境省東北地方環境事務所生物多様性保全室

自然環境調査官 相澤あゆみ

## ■パネルディスカッション

＜ファシリテーター＞

一般社団法人コ・クリエーションデザイン

代表理事 平田裕之 氏

＜パネリスト＞

生活クラブ生活協同組合 神奈川

副理事長/連合消費委員会副委員長 籠嶋雅代 氏

JJA庄内みどり遊佐町共同開発米部会

会長 今野修 氏

環境省東北地方環境事務所生物多様性保全室

自然環境調査官 相澤あゆみ

## ■自然共生サイト事例紹介

＜事例紹介1＞

「自然共生サイト南三陸FSC®認証林」

南三陸森林管理協議会 事務局長 佐藤太一 氏

＜事例紹介2＞

「ネイチャーポジティブの推進について」

大崎市世界農業遺産未来戦略室 自然環境専門員 三宅源行 氏

＜事例紹介3＞

「童子下いきもの研究会 活動紹介」

太田和慶 氏

